



▲彦根市防災訓練で、バケツリレーでの初期消火訓練を行う参加者（8月28日撮影）

広報 ひこね

2010
10/1

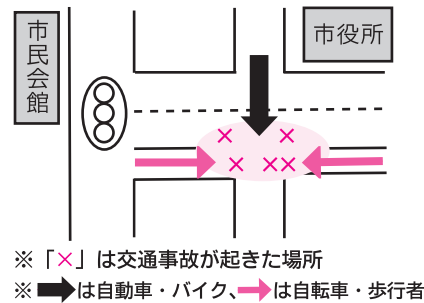
特集 家族で 地域で 守ろう 交通安全

10	清掃センターからのお願い ～ごみを出すときの注意点～	14	平成23年度 保育所新規入所の申し込み
11	第58回 小江戸彦根の城まつり	20	インフルエンザ予防接種
13	市職員を募集します	24	給水開始50年記念イベント 「水道フェア」を開催します

1. 人権が尊重され、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり
2. 良好な環境が整った、快適で安全・安心なまちづくり
3. 活力ある産業に満ちた、にぎわいあふれるまちづくり
4. 明日の彦根市を担う人を育むまちづくり
5. 人とひととの交流をひろげ、市民文化を創造するまちづくり

たいせつな命を交通事故から守るために 特集

図1 県道彦根港彦根停車場線
護国神社前（佐和町）



平成21年中に市内で事故が多く起きた場所を2か所挙げます。通行するときは、周囲の安全をよく確かめましょう。

図1の交差点では、5件の人身事故が発生しており、うち4件が自動車・バイクと自転車・歩行者との事故でした。事故発生の主な形態は、安全確認が不十分なための出会いによるものです。信号待ちしている停止車両間から南進する車両と、歩道を通行する自転車・歩行者の事故が大部分を占めます。

注意点

- ▼視界が悪いときには、いつもより慎重な運転を心がけましょう。
- ▼道路を横断するときは、必ず安全確認をしましょう。

図2 県道彦根環状線
ビバシティ彦根前（小泉町～高宮町）

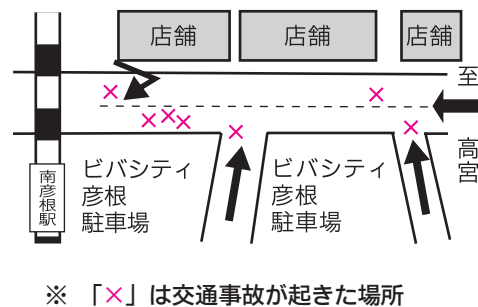


図2の周辺では、14件の人身事故が発生しています。交通事故発生の主な形態は、安全確認が不十分による出会い、右左折事故によるものです。沿道に店舗や事業所が連立しており、出入する車両や歩行者、自転車の通行が比較的多いことが要因の一つと考えられます。また、交通事故件数の半数以上の8件が夜間に起きています。

注意点

- ▼無理な方向転換はやめましょう。
- ▼道路進入時は、歩行者、自転車に注意しましょう。
- ▼夜間時には、じゅうぶんな安全確認をしましょう。

交通ルール 守れていますか

基本的な交通ルールを守れているか、
□にチェックをつけて、確認しましょう

車は

- 車に乗ったら、必ず全席シートベルトを着用しましょう。
※子どもには、体格に応じたチャイルドシートを使用しましょう。
※少しの移動でも、シートベルトは着用しましょう。
- 夕暮れ時には早めにライトをつけましょう。
- 交差点では、確実に安全確認をしましょう。
- ゆとりのある運転をしましょう。
※急いだり、無理をしたりすると、事故につながります。
- 横断歩行者や自転車を見かけたら、進路をゆずり、思いやりのある運転をしましょう。
- 運転時の携帯電話やカーナビゲーションの操作は絶対にやめましょう。

歩行者・自転車は

- 交差点では、しっかり止まって、必ず左右の安全確認をしましょう。
- 夕暮れ時や夜間に出かけるときは、明るい色の服装と反射材を身に付けましょう。
- 自転車も、夕暮れ時には早めにライトをつけましょう。
- 道路を横断するときは、横断歩道や信号機のある場所、見通しの良い場所でいったん止まり、車やバイクがこないことを確認して横断しましょう。
※斜めに横断せず、速やかに渡りましょう。

止まる・・・
必ず止まりましょう。
「走りながら」安全確認を
してはいけません。

見る・・・
車がこないか、左右をよく
見ましょう。

待つ・・・
近づいてくる車があった
場合は、その車が通り過
ぎるまで待ちましょう。
遠くに見えていても、車
は速いのです。



道路横断時のポイント



▲交通安全教室で自転車の乗り方などを学ぶ、平田小学校の児童たち（平田小学校提供）

交通死亡事故が多発しています

7月末現在における滋賀県内の交通事故死者数は50人です。昨年に比べて15人も大幅に増加しています。7月中に死者数が50人に達したのは、平成18年以来4年振りで、昨年より約100日も早まっています。

年齢で見ると、死者50人のうち、65歳以上の高齢者が20人（前年比+3人）です。このうち75歳以上の高齢者は13人（前年比+2人）と、全死者数の26%、高齢者死者数の65%を占めています。

死亡事故の種類で見ると出会いの事故が多く発生しています。主な原因は、信号無視、一時不停止、

安全不確認です。

また、自動車に乗車していた死亡者19人のうち、半数以上の10人は、シートベルトをしていませんでした。この10人のうち、6人はシートベルトさえしていれば、命は助かった可能性がありました。

シートベルトの着用、交差点での安全確認、信号のルールなどは、だれもが知っている交通ルールです。

あなたはきちんとルールを守っていますか。家族や周りの人はどうでしょうか。

今一度、交通ルールやマナーの大切さを確認しましょう。



皆さんは、車や自転車を運転するときや、道路を歩くとときに、どんなことに気をつけていますか。

「いつも車が通らない道だから大丈夫」と油断して、スピードを出すようなことはありませんか。どんなに慣れた道でも、交通事故の危険は、あなたの周りに潜んでいます。

少しの油断や不注意が、取り返しのつかない重大な事故を引き起こすかもしれません。あなたの命、家族の命を守るために、交通安全について考えてみましょう。

問い合わせ先 困交通対策課 ☎30-6134番
FAX 24-8517番



▲交通事故について講義を受けました

地域での取り組み
彦根交通安全協会では、交通ルールを再確認してもらおうと、交通安全教室を積極的に開催して

長年、地域に住み「この道は、いつも車が来ないから大丈夫」と安心していている人がいるかもしれせん。道路の状況は日々変化します。さらに、あなた自身の状況も毎日違います。あなたも、あなたの周りを通行する人も、常に集中力が高い状況とは限りません。
「交通ルールなんて、じゅうぶん分かっている」と過信せず、何度も見直しましょう。また学んだ交通ルールを、家族や地域の人にも教えていきましよう。

交通ルールをくり返し学びましよう



▲機器を使って模擬運転の練習もしました

7月12日(月)に松原町グリーンハイツ自治会の自治会館で開催した高齢者交通安全教室には、約40人が参加しました。

滋賀県警察本部と彦根警察署から、最近の交通事故発生状況や道路の横断時の注意点、反射材の効果などについて、講義を受けました。また、シートベルトの重要性を体感したり、ゲームを通して、自身の能力の現状を確認しました。

交通安全教室を開催しましょう

地域の集まりなどで、交通安全について学びましよう。ビデオや紙芝居などの教材も貸し出しています。詳しくは、[交通安全対策課](#)までご連絡ください。

私たちここに注意しています



7月3日(土)に滋賀県立体育館(大津市)で行われた第37回交通安全子供自転車滋賀県大会(主催 滋賀県警察本部ほか)で、平田小学校の6年生4人組のチームが敢闘賞を受賞しました。大会では、交通ルールに関する学科テストや実技テストが実施されました。
この大会で好成績を残したメンバーに、自転車に乗るときなどに注意していることを聞きました。



奥田柚希さん

事故に遭わないように、安全な道を通っています。信号が点滅したら渡るのをやめています。



佐伯遥さん

自転車に乗っているときは、左右を注意しています。歩いているときも、注意するようにになりました。



北川英南さん

まわりをちゃんと見て、自転車に乗っています。自転車は正しい乗り方で乗るようにしています。



松山英樹さん

信号をよく見えています。止まるときに危なくないように、後輪のブレーキをまずかけるようにしています。

登校班の列に注意気を引き締めて!

北村幾さん



子どもが登校する時間帯は、交通量が多いうえ、ドライバークラスは時間追われ、スピードが超過気味であったり、じゅうぶんな安全確認をしないこともあります。

また、子どもは、友達との会話に気を取られていたり、遊びながら歩いていたり、登校班の列は乱れがちです。そんな子どもも交通指導員を見つけると、気を引き締めて歩きます。「あのおっちゃんの言うことは聞かなあかん!」と上級生から下級生に伝わっているみたいです。

子どもたちと地域の笑顔のために

地域の子どもが自分たちを覚えてくれている、会うと必ず声をかけてくれます。交通指導員をしていてよかったなと思うことは、子どもとコミュニケーションを取れることです。



小森光也さん

二人は「いつも交通指導員がいるから大丈夫」と安心していているのでは、と不安を感じることもあると話していました。「365日、常に見守ることはできません。普段から安心しないで、下校時や友達同士で遊んでいるときなども交通ルールを守るように、気をつけてほしいです」と呼びかけます。

親子でカンガルークラブ

カンガルーは、幼い子どもをおなかの袋の中で大切に育てる動物です。このカンガルーのように、保護者が子どもを交通事故から守るため、親子いっしょに交通ルールを学んでいます。



▲カルタでルールを確認します

遊びながら、学ぶ機会

彦富町カンガルークラブでは、餅つき大会などを開催し、老人クラブとの交流を行うなど、交通安全教育だけでなく、地域での世代をまたいだ、あたたかい交流の場にもなっています。

「普段は近所の子ども同士でしか遊んでいませんが、町内の子どもが全員で遊びながら学べました。今後も、子どもたちの行動範囲に応じて、歩道のない道路での歩き方や自転車の乗



▲左右を見て、手を上げて渡ります

り方などを教わる機会にしたいです」と彦富町カンガルークラブリーダーの澤幸一さんは力を込めます。交通安全教室のなかで「テレビゲームでは限りなくある命。しかし、現実には、命は一人にたった一つ。だから命を大事にしよう」と話すと、子どもたちの目が真剣なまなざしに変わります。大事な子どもたちの命を、家族で、地域で、あたたかく守っていきましよう。

新規カンガルークラブ募集

平成23年度新規カンガルークラブを募集しています。地域で結成し、子どもたちへの交通安全教育に取り組みましよう。詳しくは、[交通安全対策課](#)までご連絡ください。



▲熱心に話し合う研修の様子



施設だより

ひこね市文化プラザ ☎26-8601 FAX 26-8602

10月の休館日： 4月、12月、18月、 25月

★★★ 注目のイベント ★★★

11月5日(金) 19:00～ グランドホール
ブロードウェイ・ミュージカル・カンパニー
ニューヨーク、ロンドン、パリなどで活躍するトップ・ア
クターたちが、この秋、日本に集結!豪華ラインナップでつづ
る、魅力のミュージカル・ハイライト。

〈予定プログラム〉
サウンド・オブ・ミュージック
レ・ミゼラブル
シカゴ
雨に唄えば ほか



S席 6,500円、A席 5,500円
【チケット発売中】

11月14日(日) 14:00～ グランドホール

平成22年 松竹大歌舞伎

恐妻家の夫と嫉妬深い妻という
題材を面白く織り交ぜ、品格ある
舞踊が見どころの『身替座禅』ほ
か2作品を豪華出演者で上演! お
見逃しなく!



一、浦 島 長唄囃子連中
二、泥棒と若殿 一幕五場
三、身替座禅 常磐津連中
長唄囃子連中

一等席7,000円、二等席5,500円、三等席3,000円
【チケット発売中】

10月3日(日) 14:00～ メッセホール

松竹歌舞伎プレセミナー

自由 500円

10月11日(月祝) 15:00～ グランドホール

ドラマチックコンサート NHK大河テーマ曲&運命

指定 S席6,000円、A席5,000円 【チケット発売中】

10月23日(土) 15:00～ グランドホール2階ロビー

ロビーコンサート

オーケストラ・アンサンブル金沢のメンバーによる
木管のアンサンブルをお楽しみください。

自由 500円、中学生以下無料

11月28日(日) 14:00～ エコーホール

金亀亭落語ライブvol.7 柳亭市馬・柳家三三

指定 一般3,500円、SP価格2,000円

無料携帯メール会員募集!!

イベントにより、会員限定の
特別価格情報を配信!
※右記のQRコードからご登録ください。



チケットのお申し込み、お問い合わせは
チケットセンター ☎27-5200 (9:00~19:00)
インターネットでも購入いただけます。http://bunpla.jp/

10
月
か
ら
の
催
し
物

最
新
発
売
情
報

☎22-6100 FAX 22-6520

彦根城博物館

9月の休館はありません。
※10月26日(火)~同28日(木)は展示替え
のため、展示室を一部閉室しています。

開館時間 8:30~17:00 (入館は16:30まで)

10月1日(金)~同26日(火)

「五百羅漢のお寺

—天寧寺の歴史と美術—

五百羅漢を安置する寺
院として知られる曹洞宗
萬年山天寧寺。藩主井伊
直中の帰依により紡がれ
た歴史と受け継がれた什
物を紹介します。



◀五百羅漢のうち(天寧寺蔵)

ギャラリートーク

「五百羅漢のお寺—天寧寺の歴史と美術—

10月2日(土) 14:00~15:00

解説：本館学芸員 高木 文恵

※当日、館内講堂にお集まりください。

観覧料が必要です

10月29日(金)~11月30日(火)

戦国「よみがえる関ヶ原合戦

—関ヶ原合戦図を読む—

天下分け目の戦いを
描いた関ヶ原合戦図。
現存する甲冑や旗、諸
將の活躍を伝える軍記
物を交えて、合戦図を
読み解きます。



◀関ヶ原合戦図(部分)

ギャラリートーク

「よみがえる関ヶ原合戦

—関ヶ原合戦図を読む—

10月30日(土) 14:00~15:00

解説：本館学芸員 野田 浩子

※当日、館内講堂にお集まりください。

観覧料が必要です

ほんもの との出会い

—常設展示の名品—

常設展示「「ほんもの」との出会い」では、譜代大
名筆頭・井伊家に伝来した名宝を中心に80点あまり
を展示しています。

10月1日(金)~同26日(火)

黒漆塗貝塗込鞘大小拵

刀を収める鞘の部分に薄く加工した大きな貝を
は 嵌め、黒漆を塗って研ぎ出した、大胆な意匠の拵



常
設
展
の
名
品

▶井伊直政画像(彦根城博物館蔵)



井伊家初代直政(1561~1602)が雑誌やテレビなどで紹介されるとき、井伊家伝来品で現在彦根城博物館の所蔵となっている肖像画(左絵)がよく使われているのを目にします。直政のイメージの形成には、本肖像画が大きく寄与しているといえるでしょう。

この画像は、上部に臨済宗妙心寺派の傑僧、鉄山宗鈍(1532~1617)の落款のある賛文が記されていることから、宗鈍没年の元和3年(1617)までの制作と考えられていますが、細面で凛々しい顔つきは、生前の直政の面影をよく伝えていることでしょう。

画像の旧表具の裏に、「天寧寺蔵」と彫られた印が捺されています。天寧寺は、彦根インターチェンジにほど近い里根町の曹洞宗寺院で、井伊家11代直中(1766~1831)によって建立されました。なぜこの寺が、直政の像を所蔵していたのでしょうか。

享保年間(1716~1736)ごろに成立した井伊家の家譜「井伊年譜」には、鉄山和尚語録にある賛文をもつ直政画像が、宗徳寺に伝来するとの記事があります。ここに記載された画像が、本稿で紹介している直政画像にあたると考えられます。

時代は下って江戸時代後期、宗徳寺は大きな転機を迎えます。井伊直中によって、町中の狭い地から広く切り開いた里根山に移されたのです。そして、萬年山天寧寺と山号および寺号も改めました。ただ、移転後すぐに変えたわけではなく、しばらくは宗徳寺を名乗っていたようです。

文政2年(1819)に客殿、庫裏、

写真の資料は、彦根城博物館
テーマ展「五百羅漢のお寺—天
寧寺の歴史と美術—」で、10月
1日(金)~同26日(火)まで展示
します。(期間中無休)

とまきの玉手箱

博物館からのメッセージ



井伊直政画像—天寧寺の前身・宗徳寺の遺品—

宗徳寺とは、井伊家2代直孝(1590~1659)が、直政生母の

裡および本堂が建立されて寺としての体裁が整い、同8年に直中の像を安置する影堂(観徳殿)、同12年には五百羅漢を祀る仏殿(羅漢堂)が完成しました。

現在、五百羅漢の像が祀られる寺院として有名な天寧寺ですが、前身となる宗徳寺から続く天寧寺の歴史をひもとくと、直政生母の菩提寺として出発、清涼寺住持の隠居寺ともなり、直中によって移転および拡張がおこなわれ、直中自身が城下を鎮護しようと影堂を建立するなど、いくつもの顔を持っていることが明らかになってきます。

今回取り上げた直政画像は、宗徳寺から天寧寺へと、大切に受け継がれた什物であり、寺の変遷を見守り続けた証人であるとも、いえるでしょう。

(彦根城博物館学芸員 高木文恵)

第170回

湖東定住自立圏（彦根市と愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町との広域連携）の具体的な取り組み

圏域で見守り、育む 障害福祉と次世代育成

彦根市と4町（愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町）では、福祉分野での共通課題を解決するため、広域で事業を展開しています。

今回、障害福祉分野と子育て分野での取り組みを紹介いたします。

問い合わせ先

〔障害福祉〕 〇障害福祉課 ☎27-9981番、FAX 26-1767番
〔次世代育成支援〕 〇子ども未来室 ☎28-1580番（FAX 共用）

障害者（児）福祉サービスの充実

これまでから湖東福祉圏域を形成し、障害福祉に関する共通課題を解決するために、圏域で共有する社会資源を活用して、さまざまな共同事業を実施しています。

重症心身障害者通園施設運営費補助事業

重症心身障害者の日中生活の場を確保するため、今年度に、彦根市と4町が共同して、堀青い鳥会（高宮町）の敷地内に通園施設「せいふつ」を整備し、入浴や排せつなどの日常生活支援、粘土あそびや音楽あそびなどの療育活動を行っています。



▶通園施設「せいふつ」

障害者働き・暮らし応援センター事業

障害者の就労や職場定着に向けた相談に応じ、新規職場の開拓のほか、関係機関との連絡調整などを行っている「働き・暮らしコトラー支援センター」に対して、共同で補助しています。



▲相談に応じる職員

相談支援事業

社会福祉士や精神保健福祉士など、専門職を配置する障害者生活支援センターに共同で事業委託し、障害者からの相談に応じるとともに、必要な情報の提供や助言、障害福祉サービスの利用支援などを行っています。

これからの課題

知的障害や精神障害のある人のうち、いつも見守りなどが必要な行動障害のある人、また、自閉症や学習障害、注意欠陥多動性障害など発達障害のある人に対する支援が、これからの共通課題となっています。

次世代育成支援策

彦根市と4町は湖東地域における次世代育成支援策として次代を担う子どもが健やかに成長できるよう、広域で連携が可能な子育てサービスの事業化に取り組んでいます。

広域連携会議

今年度から、各市町の子育て支援担当者が広域連携会議を開催、情報交換し、広域事業化について検討しています。

子育て支援情報の提供

今年度は、子育てに関する情報を圏域内の支援センターで入手できるように、情報紙を各センターに配布したり、各市町のホームページの子育て情報を簡単に見たりできるよう



▲圏域内の情報紙

に取り組みを進めています。

ボランティアの養成

次に、地域で「ひろば」などの子育て支援活動や、その手伝いをしていただくボランティアの養成も広域で講座を開催し、圏域での子育て支援者の育成に努めています。



▲子育て支援養成講座

これからの課題

このほかにもファミリー・サポート・センター事業（地域での有償の相互扶助による子どもの一時的預かり事業）など各市町の策定した次世代育成支援行動計画の推進のために共通の目標としている事業や、個々の市町では実施が難しく課題となっている事業について協議を重ねています。

消防だより



問い合わせ先 〇消防本部予防課 ☎22-0332番、FAX 22-9427番

「備えましたか？住宅用火災警報器！」 平成23年6月1日 設置義務スタート

火災から大切な命を守るため、住宅防火対策について考えてみませんか？

平成22年度 住宅防火対策推進シンポジウム

～地域ぐるみで推進する住宅防火～

日時 10月16日(土) 13:30～16:00 (入場無料)

場所 ひこね市文化プラザ エコホール

住宅火災による全国の死傷者数は、平成15年以降連続して、毎年1,000人を超える高い水準で推移しています。

このため、彦根市では消防署と自治会、自主防災組織、消防団などと連携し、住宅用火災警報器の早期設置をはじめとした住宅防火対策の普及・啓発活動などを進めています。

その一環として「地域ぐるみで推進する住宅防火」をテーマに、地域一体となった住宅防火対策を市民の皆さんと考えていこうとシンポジウムを開催します。

シンポジウムでは、基調講演として、東京理科大学大学院教授の菅原進一さんに講演していただくほか、地域で考える住宅防火対策についてのパネルディスカッションなどを行います。また、住宅用火災警報器をはじめとした住宅防火対策グッズの紹介も行います。

住宅防火に対する理解を深め、火災から大切な命を守るため、ぜひご参加ください。

高齢者世帯防火診断を実施します

〇消防本部では、高齢者を火災から守ることを目的として、毎年、秋の火災予防運動週間に、高齢者世帯防火診断を実施しています。

この防火診断は、消防署員などが高齢者世帯宅に訪問し、電気やガスなどの火気の使用や取り扱い状況、住宅用火災警報器などの設置状況を診断し、高齢者世帯の防火意識の高揚と防火安全性の向上を図っています。

日ごろ、防火について不安や疑問を持っている人は、民生委員児童委員に防火診断を依頼してください。また、民生委員児童委員から診断の推薦依頼を受けた場合は、ぜひ、この機会に防火診断を受けてみてください。



▲防火診断を行う消防署員と女性消防団

災害掲示板（彦根市消防本部管内）

平成22年1月～8月末までの件数	去年同期	平成21年中	
火災件数	54 件	23 件	47 件
救急件数	3,229 件	3,175 件	4,832 件
救助件数	30 件	36 件	50 件

消防団員募集

私たちのまち彦根が**好き**。このまちを守るため、あなたが**主役**になってみませんか

消防団の問い合わせ先
〇消防本部総務課 ☎22-0314



～火災が多発しています～

火の取り扱いにはじゅうぶん注意を

彦根市消防本部管内（彦根市・犬上郡）において、火災が非常に多く発生しています。火の取り扱いにはじゅうぶん注意し、火気を使用しているときは、その場から離れず、消火を確認しましょう。

— 7月～8月の火災発生状況 —
建物火災6件、車両火災4件、
その他の火災10件(内、雑草火災9件)

清掃センターからのお願い

ごみの減量とリサイクルを進めていくために、ごみの出し方や分別にご協力をお願いします。今回、ごみを出すときに特にお願いしたい点を紹介します。

なお、詳しくは、各家庭に配布しています「新・ごみ等の分け方・出し方 豆知識」をご覧ください。ごみを出す前に、清掃センターまでお問い合わせください。
問い合わせ先 岡清掃センター
☎22-2734番、FAX24-7787番

缶、金属類の出し方について

▼一斗缶未満の缶、金属、金属製の鍋やフライパン（ホーロー、鋳物を含む）は出すことができます。

▼スプレー缶は収集車両の火災原因となりますので、必ず中身を使いきり、側面に穴を開けて出してください。塗料缶も中身を使いきってください。

▼缶類は、中身を残さず、軽く洗って出してください。

ビンの出し方について

▼飲み物、食べ物のビンに限りです。

▼化粧品や薬のビン、コップや灰皿などの食器類や耐熱ガラスは、埋立ごみになります。

▼中を軽く洗い、ふたを取って出してください。

容器包装プラスチックの出し方について

▼容器包装プラスチックは、リサイクル原料として再資源化します。食べ物などが混じらないよう分別の徹底をお願いします。

※食品などで汚れ、簡単に洗い落とせないプラスチック製容器包装は「燃やすごみ」になります。

枝木（燃やすごみ）の出し方について

▼木の葉、小枝、草花などの木・草類は、太さ5cm、長さ60cm以下にして指定袋に入れてください。ただし、枝木で指定袋が破れる恐れのある場合に限り、太さ5cm、

長さ60cm以下にして、ひもで束ねて出すことができます。

▼太さ5cm以上、または長さ60cm以上の枝木は、「粗大ごみ」扱い（ただし、太さ20cmまで、長さ3mまで）になります。

全般のマナーについて

▼ごみや資源は、収集日の午前8時まで決められた集積所に出してください。

▼ごみや資源は、必ず分別して出してください。

▼「燃やすごみ」「埋立ごみ」「容器包装プラスチック」のごみは、彦根市指定専用袋を必ず使用してください。

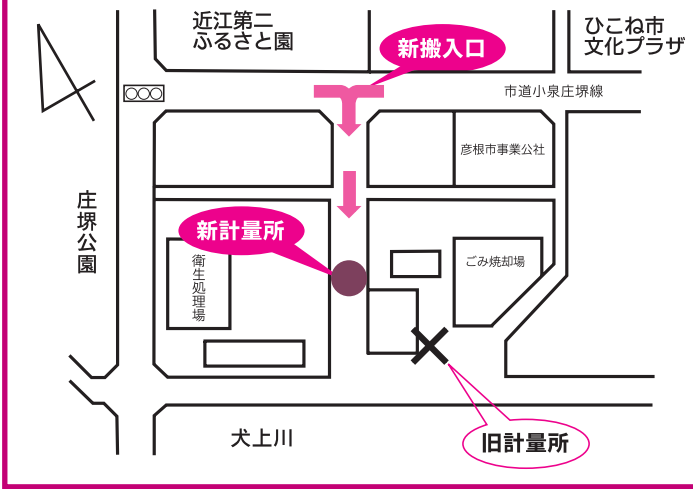
直接清掃センターへ搬入する場合（一度に多量のごみが出る場合など）

▼搬入できる日は、月曜日、金曜日の平日で、搬入できる時間は午前9時～午後0時15分、午後1時～同4時15分までです。

▼持ち込むごみは、事前に分別して搬入してください。

清掃センターのごみ搬入口が変更になりました

搬入口をひこね市文化プラザ前の市道沿いに変更しました。犬上川堤防道路からは進入できませんので、ご注意ください。



湖東地域一般廃棄物処理広域化事業促進協議会講演会のお知らせ

平成22年度第2回協議会として、廃棄物処理施設などの専門家を講師に招き、湖東地域の新しいごみ処理施設の建設に向けて、近年のごみ処理施設の特徴や、安全性などを分かりやすく講演していただきます。傍聴希望の人は、事前に申し込んでください。

なお、講演会は4回のシリーズを予定しており、第2回目以降の講演会の内容・日程などについては、そのつどお知らせします。

日時 10月20日(水) 午後2時～同4時
場所 大学サテライト・プラザ彦根（アル・プラザ彦根6階）
テーマ ごみ焼却方式とその特徴
一般傍聴 20人程度（申込多数の場合、抽選）
参加費 無料
申込期限 10月18日(月)
申込・問い合わせ先 月～金曜日の午前8時30分～午後5時に、湖東地域一般廃棄物処理広域化事業促進協議会事務局 ☎35-00015番、FAX35-4711番

第58回 小江戸彦根の城まつり

彦根いい秋 散策プラン

期間 10月9日(土)～11月23日(火・祝)
ガイドブックを持って散策すれば、市内の観光施設・社寺・協賛店で、割引や優待が受けられます。ガイドブックは、市内の名所や旧跡を巡るスタンプラリーのスタンプ帳を兼ねています。また、時代衣装を身にまとい、城周辺を散策する変身体験もあります。

▼お姫さま・お殿さま変身体験（要予約） 11月13日(土)・同14日(日)
かんたん変身体験・ヨロイ（甲冑）変身体験 10月30日(土)（宗安寺）・同31日(日)（彦根城博物館前）

▼ガイドブック配布場所 彦根商工会議所、彦根市観光案内所（彦根駅前）、(社)彦根観光協会、夢京橋あかり館、ひこね街なかプラザ、彦根城表門事務所、岡観光振興課（市役所3階）、支所、各出張所

彦根大菊花展

期間 10月18日(月)～11月13日(土)
場所 護国神社境内（尾末町）

井伊直弼公奉告祭、稚児行列

日時 10月24日(日) 午前10時～同11時
場所 いろは松～金亀児童公園（井伊直弼公銅像前）

姉妹城 親善都市と交流都市の観光と物産展およびフリーマーケット

日時 10月31日(日)～11月3日(水・祝) 午前10時～午後5時（最終日は午後4時まで）
場所 ひこね市文化プラザ 駐車場

井伊直政公顕彰式

日時 11月3日(水・祝) 午前10時30分～
場所 彦根駅前（井伊直政公銅像前）

小江戸彦根の城まつりパレード

日時 11月3日(水・祝) 午後1時～同3時
場所 彦根城周辺
子どもたちによる大行列や、風俗行列、井伊の赤鬼家臣団列などが城下を練り歩きます。

問い合わせ先 小江戸彦根の城まつり実行委員会 (社)彦根観光協会 ☎23-0001番、FAX26-11919番、彦根商工会議所 ☎22-4551番、FAX26-2730番、岡観光振興課 ☎30-6120番、FAX22-1398番

彦根市サイエンスプロジェクト

問い合わせ先 岡教育委員会生涯学習課
☎24-7971番、FAX23-9190番

自律型サッカーロボット研究室 キックオフイベント

彦根市では、子どもたちの科学への好奇心や探究心を引き出し、ものづくりの楽しさを体験していただくため、また国際科学技術コンテストを通して科学で世界にチャレンジできる機会を提供するために、自律型ロボットとパソコンを用いた「自律型サッカーロボット研究室」を昨年度から開催しています。

今回、今年度のキックオフイベントとして、市内の小中学生を対象に、次のとおりロボット体験教室を開催します。

なお、申込方法など詳しい内容は、9月下旬に各小中学校を通じて配布したチラシをご覧ください。

日時 10月31日(日) 午前10時～午後4時
場所 彦根市サイエンス・ラボ（銀座町）

対象 市内小学4年生～中学3年生
定員 40人程度（応募多数の場合は抽選）
参加費 無料

ロボットを使った IT・プログラミング講座

大学生・社会人を対象に、教育用ロボットとパソコンを使って、プログラミング言語の一つであるC言語を習得するための講座を開講します。参加者には、この講座で得たスキルを用いて、秋から開催予定の子ども向けロボット教室で指導補助をしていただけるほか、就職スキルとして有効なITやプログラミング能力を習得し、幅広く活躍していただきたいと考えています。

無料体験教室

開催日 10月16日(土)
時間 午後7時～同9時
開催日 10月28日(木)から木曜日と土曜日で合計7回

時間 午後7時～同9時
場所 彦根市サイエンス・ラボ
対象 18歳以上

定員 20人（応募多数の場合は抽選）
参加費 1万4,000円
申込期間 10月1日(金)～同12日(火)
※詳しくは、彦根市教育委員会ホームページをご覧ください。

彦根市の組織が
一部変わります

人事課

彦根市では、新たな行政課題に適切に対応するため、10月1日から組織の一部を変更します。

（仮称）荒神山自然の家
準備室の新設

荒神山少年自然の家の移管などの準備を進めるため、企画振興部内に「（仮称）荒神山自然の家準備室」を新設します。（市役所4階）

コンベンションサービス
室の新設

市内で開催される各種会議や学会などの誘致・支援を推進するため、観光振興課内に「コンベンションサービス室」を新設します。（市役所3階）
問い合わせ先 人事課 ☎30-6106番、FAX22-13098番



10月18日（月）～同29日（金）
搬入できません事業系粗大ごみ

市清掃センター

市清掃センターでは、粗大ごみ処理場の補修工事を行います。工事期間中は、事業にともなう発生した粗大ごみの搬入はできません。

なお、一般家庭からの搬入、有料戸別収集は工事期間中も通常どおり受け付けます。

工事期間（搬入規制期間） 10月18日（月）～同29日（金）

問い合わせ先 市清掃センター
施設係 ☎24-3879番、FAX24-2850番、市清掃センター管理係（有料戸別収集受付） ☎22-2734番、FAX24-7787番

9月27日（月）から
予約型乗合タクシーの
運行を拡充しました

市交通対策課

現在、市内では、稲枝地区の一部と鳥居本地区、河瀬駅周辺地区で予約型乗合タクシーの試行運行をしています。今回、湖東定住自立圏協定を締結したことに伴い、9月27日（月）から、次のとおり既存路線の延伸、新規路線を導入しました。また、平日運行から毎

日運行に改善し、土・日曜日、祝日（年末・年始は除く）でも利用できるようになりました。

延伸路線

▼愛のりタクシーとりいもと
新規路線

▼愛のりタクシーこうら
▼愛のりタクシー多賀彦根・豊郷

なお、詳しい路線図、時刻表については、市交通対策課までお問い合わせください。

問い合わせ先 湖東圏域公共交通活性化協議会事務局（市交通対策課） ☎30-6134番、FAX24-8517番



ポルトガル語・子育てサ
ロンをご利用ください

市市民交流課

彦根市国際協会では、南米系住民を対象に、妊娠や出産、育児について気軽に相談でき、また仲間づくりができる場として「子育てサロン」を設置しています。相談したい人が近くにおられたら、子育てサ

ロンのことを伝えてください。
開催日時 原則、毎週火・木曜日 午前10時～正午
※開設日はお問い合わせください。（12月まで開設予定）
場所 市民会館2階国際交流ミーティングルーム
問い合わせ先 彦根市国際協会事務局 ☎22-1411番（内線500）

10月から「米穀等の取引等に係
る情報の記録及び産地情報の
伝達に関する法律（米トレーサ
ビリティ法）」がスタートします

滋賀農政事務所

米や米加工品に関わるすべての事業者が、米や米加工品に関するすべての事業者は、次の取り組みを行わなければなりません。

▼取引の記録 米を出荷するときは「米や米加工品」を取り扱うときは、伝票などを受領するなどして、受領記録を作成してください。

▼3年間保存 受領した伝票や発行した伝票などの控え

は3年間保存してください。
▼産地を伝達 「米や米加工品」を取り出すときや「米飯」などを提供するときには、原料米の産地情報を取引先や消費者に伝えてください。

近畿圏交通実態調査（近畿
圏パースントリップ調査）に
ご協力ください

市都市計画課

近畿2府4県に在住の人を対象に、1日の動きを調査する交通実態調査を10月～11月に実施します。この調査は、国土交通省と滋賀県が実施する調査で、無作為に抽出した家庭に郵送で調査票を配布し、回答していただくものです。

調査結果は、交通計画、防災計画、環境改善など、安全で快適なまちづくりにいかされます。調査票が届いた場合は、調査にご協力をお願いします。
問い合わせ先 市都市計画課 ☎077-5284182番、FAX ☎077-5284906番、市都市計画課 ☎30-6124番、FAX24-8517番

意見をお待ちしています

彦根市伝統的建造物群保存地区
保存条例（素案）について

彦根市では文化財保護法の規定に基づき、伝統的建造物群保存地区を定めるための保存条例を策定することとしました。

この保存条例は、彦根市が都市計画に定める伝統的建造物群保存地区に関して、建造物などの現状変更の規制、そのほかその保存のために必要な措置について規定しようとするものです。つきましては、素案を公表しますので、市民の皆さんのご意見をお寄せください。

条例素案の公表場所 市教育委員会文化財課、支所・各出張所、情報公開コーナー（市役所1階）、彦根市ホームページ

公表・提出期間 10月1日（金）～11月1日（月）

提出方法 市教育委員会文化財課に直接お持ちいただくか、郵送、ファクス、Eメールで提出してください。

提出・問い合わせ先 市教育委員会文化財課（〒522-0001尾末町1-38） ☎26-58033番、FAX26-58069番、Eメール bunkazai@mx.hikone.ed.jp

都市再生整備計画事業（彦根駅東
部地区）の事後評価原案について

彦根市では、彦根駅東部地区の都市再生整備計画に基づき、平成18年度から5か年計画で「彦根の新しいエントランス（玄関）の創造」を目標に土地地区画整理事業をはじめ、さまざまな事業を実施してきました。今年度は、都市再生整備計画事業の最終年度になることから、事後評価を行います。

つきましては、事後評価原案を公表しますので、市民の皆さんのご意見をお寄せください。

原案の公表場所 市街地整備課、支所・各出張所、情報公開コーナー（市役所1階）、彦根市ホームページ

公表・提出期間 10月1日（金）～同15日（金）

提出方法 市街地整備課に直接お持ちいただくか、郵送、ファクス、Eメールで提出してください。

提出・問い合わせ先 市街地整備課（〒522-8501元町4-2） ☎30-6126番、FAX24-5211番、Eメール kukusei@maci.hikone.shiga.jp

市職員を募集します

職種（人員）	職務内容	受験資格	受付期間・試験日など
身体障害者対象一般事務（1人）	一般行政事務	次の要件をすべて満たす人 (1)昭和52年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた人 (2)身体障害者手帳の交付を受けている人 (3)介助者なしに職務の遂行が可能で、かつ、自力での通勤ができる人 (4)活字印刷文による採用試験の出題に対応できる人	受付期間 10月4日（月）～同25日（月）の8:30～17:15（土・日曜日、祝日除く） ※郵送の場合は、10月25日（月）の消印有効 試験日 11月7日（日） 受験申込書などの配布場所、受験の申込・問い合わせ先 彦根市職員選考委員会（市人事課内） ☎30-6106、FAX22-1398
経験者発達相談員（1人）	発達診断、発達相談および療育に関する業務および関連する行政事務	次の要件をすべて満たす人 (1)昭和26年4月2日以降に生まれた人 (2)臨床心理士または臨床発達心理士の資格を有する人（平成23年3月末までに取得見込みの人を含む） (3)発達相談の職務経験が平成23年3月末現在で1年以上ある人（平成23年3月末までの見込みを含む）	



北川みなさん

明治38年
11月3日生まれ
（104歳）

今年の敬老の日は、9月20日（月）でした。長年にわたり社会に尽くしてこられた高齢者の皆さんに感謝し、長寿を祝う日です。この日にちなみ、彦根市の最高齢者を紹介します。

長寿
おめでとう
おめでとう



湖東定住自立圏の具体的な取り組み（地域創造事業） 湖東地域の歴史遺産を訪ねて

〈内容〉ボランティアガイドの案内で、湖東地域の歴史遺産を訪ねるウォーキングを開催します。※他コースも有

日 時	内 容	集合／解散場所
10月30日(土) 13:10～16:00	彦根城外堀御門めぐりコース	護国神社鳥居前
11月 6日(土) 13:10～16:00	宿場町 愛知川を訪ねてコース	愛知川駅
11月13日(土) 13:10～16:00	宿場町 鳥居本～高宮 中山道を歩こうコース	鳥居本駅 ／高宮駅

〈参加費〉各回 100 円。ただし、電車の乗車代は個人で負担してください。 〈定員〉各回 100 人（先着順） 〈申込・問い合わせ先〉火曜日を除く 9:00～17:00 に、電話で彦根ボランティアガイド協会 ☎ 22-6849

直弼杯 囲碁大会 将棋大会

囲碁大会 〈日時〉12月4日(土) 10:00～ 〈クラス・定員〉級・段に応じた3クラス、合計100人（アマチュアに限ります）

将棋大会 〈日時〉12月5日(日) 10:00～ 〈クラス・定員〉年齢、級・段に応じた6クラス、合計160人（アマチュアに限ります）

共通要項 〈場所〉ひこね市文化プラザ 〈参加費〉高校生以上1,000円、小中学生500円 〈申込期限〉11月12日(金)（必着） 〈申込・問い合わせ先〉はがきに住所、氏名、電話番号、年齢（学生の場合は学校名、学年）、部門名（囲碁・将棋）、参加クラスを書いて囲教育委員会生涯学習課文化振興室（〒522-0055 野瀬町187-4） ☎ 23-7810、FAX21-3080

子育て講座 ～自然と遊ぼう～

〈内容〉自然の中での遊びを通して、親子で秋を感じましょう。 〈日時〉10月23日(土) 10:00～11:30 〈場所〉荒神山少年自然の家（日夏町）※雨天時は子どもセンター 〈集合場所〉子どもセンター 〈対象〉0～5歳の子どもとその保護者 〈定員〉25組（先着順） 〈参加費〉無料 〈持ち物〉動きやすい服装、着替えの服、飲み物 〈申込期間〉10月7日(木)～同21日(木)の8:30～17:15 〈申込方法〉電話か、子どもセンター窓口へ 〈申込・問い合わせ先〉囲子ども未来室 ☎ 28-1580（FAX 共用）

第14回市場でチャレンジ 魚のさばき方教室

〈内容〉魚（タイ・サバ・ツバス）を熟練した技の持ち主の指導で、さばいていただきます。※さばいた魚はお持ち帰りいただきます 〈日時〉10月16日(土) 13:30～16:00 ごろ 〈場所〉グリーンピアひこね（清崎町） 〈定員〉30人（申込者多数のときは抽選） 〈参加費〉1,000円 〈持ち物〉出刃包丁、文化包丁、エプロン、三角巾、タオル2枚、魚を持ち帰るための容器 〈申込期間〉10月9日(土)（必着） 〈申込・問い合わせ先〉はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を書いて同市場「市場でチャレンジ」係（〒529-1152 安食中町327） ☎ 25-2518、FAX28-1718

県立大学学園祭 フリーマーケット出店者

〈日時〉11月12日(金)～同14日(日) 11:00～17:00 〈出店数〉各日150 ブース（2.5m×2.5m）※申し込み多数の場合、抽選 〈出店料〉1 ブース 100 円 〈申込期間〉10月4日(月)～同10日(日) 〈申込・問い合わせ先〉電話、ホームページ、または、はがきに住所、氏名、電話番号、出店日、隣接希望の有無、隣接者の氏名、駐車場の要・不要を書いて、湖風祭実行委員会（〒522-8533 八坂町2500） ☎ 28-8227 ※電話での受付は月～金曜日は12:30～13:00、18:30～20:00、土・日曜日は11:00～17:00

平成22年度下水道排水設備工事責任技術者試験

〈試験日〉平成23年2月17日(木) 14:00～ 〈場所〉立命館大学びわこ・くさつキャンパス（草津市） 〈申込書配布開始日〉10月12日(火) 〈受付期間〉10月25日(月)～11月12日(金)（土・日曜日、祝日を除く）の9:00～17:00 〈申込書配布・受付場所〉围下水道部管理課（市民会館1階） 〈問い合わせ先〉(財)滋賀県建設技術センター（草津市） ☎ 077-565-0216、ホームページ <http://www.sct.or.jp/>

フェスタ・エアロビクス

〈内容〉エアロビクス愛好者が一堂に会し、複数のインストラクターのレッスンを体験し、エアロビクスを楽しみます。 〈日時〉10月24日(日) 10:00～12:00 〈講師〉JAFA ADI 認定インストラクター 北京子さん、疋田幸子さん、エアロビクスインストラクター 沢田喜久さん 〈対象〉市内在住、在勤、在学の人 〈定員〉100人 〈参加費〉500円（当日徴収します） 〈募集期限〉10月20日(水) 〈申込方法・問い合わせ先〉電話・ファクスか、直接、彦根市民体育センター窓口 ☎ 23-2293、FAX23-2294

市営住宅 入居者募集

募集住宅

岡町団地（岡町）【世帯】	1戸
高宮竹之腰団地（高宮町）【世帯】	1戸
稲枝西団地（稲枝町）【単身可】	1戸

受付期間 10月14日(木)～同22日(金)（土・日曜日は除く）の8:30～17:15

入居決定の時期 11月下旬ごろ

入居できる時期 12月上旬以降

申込方法 **本人または同居（同居予定を含む）の家族の人**が、围住宅管理室（市役所1階）に申込書を提出してください。なお、申込の条件がありますので、詳しくはお問い合わせください。（申込書などの書類の交付は、10月7日(木)から同室で行います）

問い合わせ先 同室 ☎ 30-6123、FAX22-1398

子育てサポーター養成講座

〈内容〉子育てサポーターは、市内の子育て支援の場で、スタッフといっしょに遊びなどを提供する子育て支援ボランティアです。 〈日程〉下表のとおり(全6回) 〈場所〉子どもセンター（日夏町） 〈対象〉子育て支援に関心があり、子育てサポーターとして、子育て支援の場で活動できる人 〈定員〉30人（先着順） 〈受講料〉無料 〈申込期限〉10月22日(金) 〈申込方法・問い合わせ先〉電話か、围子ども未来室 ☎ 28-1580（FAX 共用）の窓口

開催日	内 容
11月 2日(火)	子育ての現状と彦根市の支援のニーズ
11月 9日(火)	けが、事故の予防と対応
11月16日(火)	子どもの心と体の育ち
11月22日(月)	子どもの食生活について
11月29日(月) ～12月6日(月)	「ひろば」での実習
12月 7日(火)	登録証交付・今後の活動

※時間は、すべて9:30～12:00

平成23年度 保育所新規入所の申し込み 10月25日(月)～11月5日(金)

彦根市内の保育所

保 育 所 名	所 在 地	定員	電話番号	募集 人数	昨年度 申込比
市立西保育園	長曾根町8-21	110	22-1194	20	45/48
市立東保育園	安清町8-4	120	22-1394	35	37/38
市立ふたば保育園	金剛寺町101	150	28-2405	35	38/43
城南保育園	西今町285-1	220	22-2582	45	68/78
日夏保育園	日夏町2634-1	120	28-0614	30	25/25
花田保育園	甘呂町473-2	60	28-0580	20	20/20
多景保育園	須越町1154-5	60	28-0681	15	11/11
旭森保育園	東沼波町498-2	150	22-2658	35	63/82
鳥居本保育園	鳥居本町1445	90	23-6091	25	30/30
東山保育園	里根町235	60	22-5162	15	16/16
亀山保育園	賀田山町272-2	60	25-1209	15	19/21
しあわせ保育園	南川瀬町1195-1	90	28-0581	20	25/28
稲枝ふたば保育園	本庄町2647	90	43-2053	30	12/12
ことぶき保育園	上岡部町503	70	43-2057	15	14/14
みづほ保育園	稲部町400-1	120	43-4394	40	30/30
ノソミ保育園	本町一丁目8-20	90	22-6011	25	29/36
めぐみ保育園	高宮町1755	90	26-5791	15	35/46
るんぴにー保育園	河原一丁目1-4	90	26-1230	25	20/34
彦根乳児保育所★	中藪二丁目2-6	85	22-5768	15	28/28
どんぐり保育園	川瀬馬場町1149-1	90	25-5110	15	10/28
森の子保育園	野瀬町106	90	23-4918	15	22/54
旭森乳児保育園★	野田山町1099-1	45	30-3387	10	20/20
レイモンド大藪保育園	大藪町2655	90	—	90	新設

※募集人数は見込みです。変更になる場合があります。

※「★」は0～3歳児対象の保育所です。

※「昨年度申込比」は、昨年度のそれぞれの保育所における数字です。（期間内に申込をして入所できた人数/期間内の申込人数）

※昨年度申込比の太字は申込人数に対して入所できた人数が少ない保育所です。



ウィズ 男と女の生き方セミナー の 愉しむ充たすわたしの時間

〈内容〉「わたしの時間」をコンセプトに、【歴史】【運動】【食】から、自分のための時間について考える講座です。

	日 時	内 容
第1回	10月22日(金) 19:00～20:30	【歴史】 「三成を愉しむわたしの時間」
第2回	10月30日(土) 13:30～15:00	【運動】「トランポリンエクササイズをするわたしの時間」
第3回	11月 5日(金) 9:30～12:00	【食】 「そば打ちをする！わたしの時間」

〈場所〉第1・2回：围男女共同参画センター「ウィズ」、第3回：多賀「里の駅」一圓屋敷 〈受講料〉第1・2回：200円。第3回1,300円（材料費含む） 〈対象〉市内在住・在勤の人 〈申込期間〉10月1日(金)～同20日(水) 〈申込・問い合わせ先〉電話かファクス、Eメールで、围男女共同参画センター「ウィズ」 ☎ 24-3529（FAX 共用）、Eメール：with.hikone@oboe.ocn.ne.jp



両親や両親以外の保護者が、次のような理由で子どもの世話ができない場合に、小学校入学前のお子さんをお預かりするのが保育所です。

入所基準をじゅうぶんご理解のうえ、申込受付期間内にお申し込みください。

入所基準（平成23年4月1日現在において）

- ①保護者が勤めている、家業を営んでいるなど、日常の家事以外の仕事に従事している場合
- ②母親が妊娠中か、出産後間がない場合（産前2か月～産後4か月）
- ③保護者が病気か、または家族に病気か心身に障害のある人がいて、その介護をしている場合
- ④保護者が火災、風水害などの被害にあい、その復旧にあたっている場合
- ⑤保護者が就学している場合

入所申込書の受付 10月25日(月)～11月5日(金)
（土・日曜日と祝日を除く）の8:30～17:15に、**入所を希望する保育所に申し込んでください。**

※市外の保育所またはレイモンド大藪保育園の申し込みは、围子育て支援課へ

※受付期間内の申し込みを優先します。

※申込書は、10月12日(火)以降に各保育所、市役所1階受付、支所・各出張所、围子育て支援課（平田町・福祉保健センター2階）でお渡しします。

問い合わせ先 围子育て支援課 ☎ 23-9597、FAX 26-1768、または希望する保育所へ



※特に記載のないときは、相談料は無料です。			
相 談 名	日 時	場 所	内 容 ・ 問 い 合 わ せ 先 等
うつ病相談	10月7日(木) 14:00～15:30	彦 根 保 健 所 ☎22-1770 FAX26-7540	うつ病はすべての人に起こりうる身近な問題です。心に不安を持つ本人や家族の相談に応じ、医療・保健・福祉の側面から個別に援助を行います。（予約制）
こころの健康相談	10月22日(金) 13:30～16:30		心の健康に不安を持つ本人や家族から、困っていることや生活のようすなどを聞き、必要に応じて医学的指導、医療機関や施設の紹介などをします。（予約制）
アルコール相談	10月28日(木) 14:00～17:00		アルコール依存症などの問題について、本人や家族の相談に精神科医師、保健師が応じます。（予約制）
若年者就労相談	10月8日(金)・同22日(金) 13:00～15:30	ひこね燦ぱれす ☎26-7272 FAX26-7377	キャリアコンサルタントによる就職相談。適性検査・面接指導をはじめ、職種や職業紹介まで個別指導します。自信を回復して就職に取り組み、自立した生活を目指します。
行政書士無料相談会 相続手続相談	10月8日(金) 13:00～15:00	囲まちづくり推進室 ☎30-6117、FAX22-1398	相続に関する手続き（遺言書の作成、遺産分割に関することなど）の相談に応じます。
土地家屋調査士無料相談会 登記・境界問題相談	10月9日(土) 9:00～12:00	彦根勤労福祉会館 （大東町）	土地・建物の調査・測量や土地の境界に関する専門家である土地家屋調査士が相談に応じます。 滋賀県土地家屋調査士会☎077-525-0881、FAX077-522-8443
登記表示登記相談	10月15日(金) 13:00～16:00	囲まちづくり推進室 ☎30-6117、FAX22-1398	相続・売買登記、土地の分筆・合筆、建物登記などの相談に応じます。 電話による予約制（受付は、10月6日(水) 8:30から先着6人）
生活相談	10月19日(火) 13:00～17:00	相談室 （市役所1階）	公営住宅、貸付制度、生活保護など、生活に関する相談に応じます。 ポルトガル語、スペイン語、中国語でも相談に応じます。 滋賀県求職者総合支援センター☎077-521-5421
人権なんでも相談	10月20日(水) 13:00～15:00	相談室 （市役所1階）	いじめ、あらゆる差別など、人権に関する相談に応じます。 囲人権政策課☎30-6115、FAX22-1398
障害者相談	10月20日(水) 13:30～15:30	障害者福祉センター	滋賀県身体障害者・知的障害者相談員による、障害のある人の自立や社会参加などに関する相談に応じます。 囲障害福祉課☎27-9981、FAX26-1767
滋賀弁護士会 法律相談	10月22日(金) 13:00～16:00	囲まちづくり推進室 ☎30-6117、FAX22-1398	電話による予約制（受付は、10月13日(水) 8:30から先着6人） 相談料：1回(30分) 5,250円（相談日にお支払いください） ※市内在住者に限定
男女共同参画ウィズ相談室 総合相談	毎週水・木・金曜日 13:00～16:00	男女共同参画センター「ウィズ」 （福祉保健センター前） 相談専用ダイヤル ☎21-5757	女性、男性を問わず、心の悩み、夫婦・家族関係、職場の人間関係（セクハラなど）、子どもに関することなど、さまざまな相談に応じます。
男女共同参画ウィズ相談室 専門相談	法律相談 毎月第3月曜日午後 こころの悩み相談 毎月第1金曜日午後		専門相談は、総合相談を受けたあとで、必要な人のみ予約できます。 「法律相談」では弁護士が、「こころの悩み相談」では、臨床心理士が相談に応じます。
子どもと親の悩みの 相談電話	毎週月・水曜日(祝日は除く) 14:00～17:00	囲教育研究所 ☎23-7867	悩みを抱える子どもからの相談、子育てで悩んでいる保護者や家族からの相談に応じます。（電話相談）
よろず相談	毎週水・金曜日(祝日は除く) 13:00～16:00	福祉保健センター 別館2階相談室	仕事のこと、家族のこと、地域のことなど、困りごとよろず相談に応じます。 彦根市社会福祉協議会☎22-2821、FAX22-2841



10月18日(月)～同24日(日) 秋の行政相談週間

行政相談委員は、国の事務に関する苦情などの相談を受け付け、問題の解決や要望の実現を図るとともに、寄せられた意見などを、その後の行政運営に生かす役割を担っています。

苦情や要望を、「どこに言えばいいのかわからない」「直接言いにくい」といった場合は、行政相談委員にご相談ください。相談は無料で、個人の秘密は守られます。また、手紙や電話でも相談することもできます。

問い合わせ先 囲まちづくり推進室
☎ 30-6117、FAX22-1398

彦根市の行政相談委員

たきがわいちろう べ
瀧川市郎兵衛さん (野良田町 77-3)
☎ 43-3148
かとうじんぞう
加藤甚三さん (中藪二丁目 6-19)
☎ 22-3994
よしもちかずは
吉持和代さん (大藪町 2137)
☎ 23-1379

相 談 名	日 時	場 所	内 容 ・ 問 い 合 わ せ 先 等
行政相談委員による 行政相談	10月12日(火) 13:00～15:00	相談室 （市役所1階）	国・県・市などに対する苦情や意見・要望に関する相談 囲まちづくり推進室☎30-6117、FAX22-1398
行政相談委員による 巡回行政相談	10月26日(火) 13:00～15:00	亀山出張所	
行政なんでも相談所	10月28日(木) 13:00～16:00 （受付時間 12:30～15:00）	大学サテライト・プラザ彦根 （アル・プラザ彦根6階）	相続、登記、年金、遺言書の書き方の相談や、社会福祉、道路交通、河川管理などの国・県・市の行政全般について、苦情・要望などのある人は、気軽にご相談ください。相談は無料で秘密は守られます。 総務省滋賀行政評価事務所☎077-523-1100



※特に記載のないときは無料です。			
行 事 名	日 時	場 所	内 容 ・ 問 い 合 わ せ 先 等
まちなか博物館特別展 國門登美恵ワールド	～10月24日(日) 9:30～17:30	夢 京 橋 あ か り 館 （ 本 町 二 丁 目 ） ☎27-5501	内 容：人形作品で数々の賞を受賞した國門登美恵さんによる招待作家展 ※火曜日休館 入場料：大人200円、小中学生100円（常設展＋國門ワールド）
家族のつどい 「ほ っ こ り」	10月12日(火) 13:30～15:30	福祉保健センター2階 第 1 集 団 指 導 室	内 容：認知症などの家族を抱える介護者が、介護の情報交換などをする会です。気軽にご参加ください。 囲介護福祉課☎23-9660、FAX26-1768
ひこね市民活動センター 情 報 交 換 会	10月15日(金) ①18:00～19:00 ②19:00～21:00	ひこね市民活動センター （ 金 亀 町 ） ☎24-4461	内 容：①NPO、ボランティアに興味がある人への活動団体の紹介 ②さまざまな分野でNPO、ボランティアの活動をしている人の情報交換・交流会 参加費：300円と一品持ち寄り（食べ物、飲み物）
子どもフェスティバル	10月16日(土) 10:00～15:00	子どもセンター （ 日 夏 町 ） ☎・FAX28-3645	内 容：おぼけ屋敷、粘土スイーツ作りなど、小さい子どもから中学生までを対象に、みんなが楽しめるような遊びのコーナーいっぱいイベントです。また、親子ダンス教室も同時開催します。なお、当日は終日、遊具を借りたり、アリーナやフロアを自由に使用したりすることはできません。
第6回 彦さとまつり	10月16日(土) 10:30～15:30	東 山 児 童 遊 園 東 山 児 童 館 （ 里 根 町 ）	内容：ひまわり太鼓、ブラスバンド演奏、模擬店、ミニバザー、もちつき大会など 社会就労センターひこね☎23-7844、FAX23-7845
おかしばなしを聞く つ ど い	10月16日(土) 14:00～	市 立 図 書 館 ☎22-0649 FAX26-0300	内 容：昔話などを「語り」でします。 彦根おはなしを語る会
おひざでだっこのおはなしかい	10月20日(水) 11:00～		内 容：幼児のためのおはなしかいです。絵本・わらべうた・手あそび 彦根の図書館を考える会
平成22年度 彦 婦 連 研 究 大 会	10月16日(土) 13:30～15:50	ひこね市文化プラザ メ ッ セ ホ ー ル	内 容：水と文化研究所事務局長の小坂育子さんの講演など 囲教育委員会生涯学習課☎24-7971、FAX23-9190
彦 根 朝 市	10月17日(日) 7:00～8:00	いろは松駐車場	販売品：新鮮な季節の野菜、卵、漬物など 販売者：彦根朝市組合 囲農林水産課☎30-6118、FAX24-9676
キノコの観察会	10月17日(日) 9:00～12:00	新 神 社 （ 8:50に新神社 前駐車場に集合 ）	内 容：雨壺山に生息するキノコの観察をします。※天候により中止する場合があります。 彦根自然観察の会☎28—3867（渡邊方）
小さな明かりを灯そう ～滋賀エコキャンドルナイト～	10月19日(火) 17:00～	滋 賀 大 学 生 協 広 場 前 （ 馬 場 一 丁 目 ）	内 容：低炭素社会実現を目指して、電気を消して廃油から作られたキャンドルを灯します。当日、自宅から廃油を持ってきた人にドリンクをサービスなどもあります。 滋賀エコプロジェクト 房(ぼう) ☎090-3601-8923
ひこね元気計画21 ウォーキング歩き隊	10月21日(木) 13:30～15:00	鳥 居 本 周 辺 （ 鳥居本地区公民館 に集合 ）	内 容：静かな山間や中山道沿いの風情が楽しめるコースです。雨天中止。水分補給できるように飲み物を持参してください。 ひこね元気計画21実行委員会事務局（囲健康推進課内） ☎24-0816、FAX24-5870（事前にお申し込みください）
ちびっこリズムあそび	10月23日(土) 14:00～	ふ れ あ い の 館 ☎・FAX25-4452	内 容：音楽に合わせて、楽しく体を動かします。 対 象：幼児(3歳以上)～小学生（幼児は保護者同伴）
甲良養護学校 第15回学習発表会	10月29日(金)・同30日(土) 9:45～14:30(30日は 9:40～14:25)	県 立 甲 良 養 護 学 校 （ 甲 良 町 ） ☎0749-38-4880	内 容：ステージ発表や作品展示など、特別支援学校に通う子どもたちの日ごろの学習の成果を発表します。
福 祉 用 具 展 示 相 談 会 i n 彦 根	11月6日(土) 10:00～15:30	市 立 病 院 医 療 情 報 セ ン タ ー	内 容：福祉用具に関する、正しい知識と活用方法を知っていただくための展示や専門職による相談会 湖東地域リハビリ推進センター☎22-6260、FAX22-6263
第40回彦婦連 くらしのアイデア展	10月30日(土) 13:00～17:00 10月31日(日) 9:00～16:00	ひこね市文化プラザ メ ッ セ ホ ー ル （ 野 瀬 町 ）	内容：物の大切さや、リサイクルの重要性を知っていただくことを目的に、身の回りの不用品を再利用したアイデア作品を制作・展示します。作品受付は10月12日(火)～同26日(火) 囲教育委員会生涯学習課☎24-7971、FAX23-9190
児 童 虐 待 防 止 シ ャ ー ジ ム	11月1日(月) 13:30～16:30	みずほ文化センター （ 田 原 町 ）	内 容：講演「子ども虐待～発見と援助について考える～」 講 師：櫻谷真理子さん（立命館大学現代社会科学科教授）ほか 定 員：200人 その他：託児あり(無料)、10月15日(金)までにお申し込みください。 囲子ども青少年課☎26-0994、FAX26-1768
2010年度 彦根市平和祈念戦没者追悼式	11月13日(土) 10:30～	ひこね市文化プラザ エ コ ー ホ ー ル （ 野 瀬 町 ）	内 容：戦没者の遺徳をしのび、慰霊と、平和で明るい社会の建設に努力するための追悼式 彦根市平和祈念戦没者追悼式実行委員会事務局（西田方） ☎43-2371

Brasilへ ようこそ!



第14回 Brasil em sabores ～ブラジルを味わう～

最近、国際理解教育の授業で、ブラジルのお米料理を紹介する機会がありました。子どもたちのリアクションは、さまざまでした。「おいしい」「あまーい」「えっ、チョコが入るの?」など。甘いお米料理は初めてのようでした。それは、アホス・ドセと呼ばれるブラジルのデザートの一つです。冬には温かいまま、夏には冷やして食べます。

試食後には、ブラジルの代表的な料理の紹介と質問コーナーを設け、そこで、「日本とブラジルの料理の大きな違いは何ですか?」と聞かれました。違うところも似ているところもたくさんありますが、和食もブラジル料理も

食べていた我が家で感じたことは、調味料にしょうゆや、みそを使う日本料理と違って、ブラジル料理は塩、コショウとニンニクが多く使われていることです。匂いが強いことから、ブラジルへ最初に移民していった日本人はニンニクを嫌ったそうです。

慣れないものを初めて口にし、驚いたり、嫌になったり、あるいは一瞬にして好きになったりした経験は私にもあります。

最初に来日したとき、初めて口にしたのは納豆でした。食感にも匂いにも驚きましたが、今では好物の一つです。帰国してから納豆は、日本食店へ行けば必ずと言っていいほど目にし、ブラジルでも食べる機会があります。また、一口で好きになったのが「ところてん」です。

このように、国境を越え、新しいものにチャレンジできる機会を与えられたお陰で好きなものを増やすことができています。

これからも食わず嫌いをせず、日本の味をもっともっと知りたいです。そして、料理教室などで「味」を通して交流しつづけたいと思います。

【彦根市国際交流員 平田エジナ】



動く図書館 たちばな号

巡回日程【10月後半】 市立図書館 ☎22-0649 FAX26-0300

日・曜日	駐 車 場	時 間
15日(金)	清 崎 町 浄 宗 寺 亀 山 ニ ュ ー タ ウ ン 日夏ニュータウン第2期集会所前	13:30 14:20 15:10
19日(火)	開 出 今 營 原 神 社 蔵 の 町 団 地 中 央 開出今第2団地(市立病院前)	13:20 14:10 15:00
20日(水)	平 田 町 大 沢 高 岸 B 公 園 西 今 町 松 田 団 地 西 今 町 伊 庭 団 地 若 葉 小 学 校 東 門	11:00 13:20 14:10 15:00
21日(木)	稲 里 町 公 民 館 稲 枝 区 公 民 館 前	13:30 14:20 15:10
22日(金)	千 鳥 ケ 丘 会 館 横 岡 町 東 光 寺 前 平 田 町 明 照 寺	13:15 14:00 14:50
26日(火)	大 藪 町 農 業 倉 庫 下 後 三 条 説 教 場 中 藪 一 丁 目 白 山 神 社	13:20 14:10 15:00
27日(水)	新 海 町 公 民 館 田 附 町 公 民 館 本 庄 町 公 民 館	13:30 14:20 15:10
29日(金)	普 光 寺 町 (東 ノ 辻 広 場) 彦 富 町 公 民 館 金 沢 町 公 民 館 港 屋 駐 車 場 東	11:00 13:10 14:00 14:50

図書館休館日(10月後半)

18日(月)、25日(月)、28日(木)

し尿収集予定日 10月後半

彦根市事業公社 ☎23-4135

※臨時の収集については、早めにお申し込みください。(臨時の収集は、原則として毎週火・金曜日に実施します。)

※収集の状況によって、収集日は3日程度前後することがありますが、ご了承ください。



18日(月) 大堀、日夏、亀山地区、稲枝(西)、肥田(西肥田を除く)、上稲葉、下稲葉、本庄、普光寺、薩摩、金沢(金沢団地)

19日(火) 日夏、大堀、亀山地区、稲枝(東)、稲部(稲部東)、肥田(西肥田)、甲崎、野良田、田附、新海、南三ツ谷

20日(水) 鳥居本地区、日夏、亀山地区、稲部(稲部)、柳川、上西川、下西川、上石寺、下石寺、稲里、上岡部、下岡部、金田、金沢(林、中下、長江)、肥田(西肥田)

21日(木) 鳥居本地区、錦(第2・3部)、河原一丁目、河原二丁目、河原三丁目、日夏、亀山地区、稲部(稲部南)、金沢(林、中下、長江)

22日(金) 鳥居本地区、高宮地区、河瀬地区、彦富、稲部(稲部南)

25日(月) 鳥居本地区、古沢、松原(四ッ川を除く)、高宮地区、河瀬地区、彦富(笹田団地)

26日(火) 高宮地区、河瀬地区

27日(水) 高宮地区、河瀬地区

28日(木) 河瀬地区

29日(金) 河瀬地区

タウントピックス



全国中学校体育大会等出場 選手報告会が行われました

9月1日(水)、陸上、水泳、ホッケーの全国大会に出場した選手が市長などに結果の報告を行いました。出席したのは、団体と個人で出場した生徒と各学校長、顧問の計19人。出席した生徒は、大会に出場した感想を話していました。



亀山小学校5年生が稲刈りの体験をしました

9月7日(水)、亀山小学校の5年生が稲刈り体験をしました。この体験は、社会科および総合的な学習として実施しており、この日は、5月に田植えした稲を刈り取る作業を体験しました。子どもたちは、亀山学区青少年育成協議会の人たちに稲刈りや刈った稲の束ね方などを教えてもらいながら、一生懸命に稲を刈っていました。

芸術の秋

～公民館・会館の文化祭に行ってみよう～

各地区公民館、東山会館、人権・福祉交流会館(WAっとねす春日)で文化祭を開催します。

会場では、地域の皆さんの創作活動やサークル活動など、日ごろの成果を発表しています。

詳しい内容については、各公民館・会館にお問い合わせください。

館 名	開 催 日	館 名	開 催 日
鳥居本地区公民館 ☎26-1922	11月 6日(土)・ 7日(日)	南 地 区 公 民 館 ☎25-5177	11月13日(土)・14日(日)
東 地 区 公 民 館 ☎24-4951	10月30日(土)・31日(日)	河 瀬 地 区 公 民 館 ☎28-1000	11月13日(土)・14日(日)
西 地 区 公 民 館 ☎24-2957	10月23日(土)・24日(日)	稲 枝 地 区 公 民 館 ☎43-4041	11月 6日(土)・ 7日(日)
旭 森 地 区 公 民 館 ☎26-0675	11月 6日(土)・ 7日(日)	東 山 会 館 ☎23-3582	10月30日(土)・31日(日)
中 地 区 公 民 館 ☎24-0801	10月16日(土)・17日(日)	WAっとねす春日 ☎25-0164	10月30日(土)・31日(日)

「びわ湖環境ビジネス
メッセ2010」が
開催されます

国内最大級の環境産業見本市「びわ湖環境ビジネスメッセ2010」が開催されます。13回目を迎えた今年は、過去最多となる313の企業や団体が参加し、エネルギー、リサイクル、水質・土壌・大気の浄化から、ソリューションビジネスなど、環境ビジネスに関する幅広い分野での製品・サービスが展示されます。

また、会場周辺では「グリーン市場を創る、持続可能な企業とは」など、注目のテーマを取り上げた多彩なシンポジウムやセミナーも開催されます。

開催日 10月20日(水)～同22日(金) 午前10時～午後5時(最終日は午後4時まで)

会場 県立長浜ドーム

入場料 見本市・セミナーとも無料(セミナー参加は事前申込が必要です)

問い合わせ先 滋賀環境ビジネスメッセ実行委員会 ☎077-528-3793 番、FAX077-528-4876番、ホームページ <http://www.biwako-messe.com/>



健康だより



集 団 で の が ん 検 診

☆事前に^①健康推進課に電話またはファクスで申し込んでください。
☆予約制です。先着順に受け付け、定員になりしだい締め切ります。（ファクスで申し込みをした人には、希望日時に受付できない場合のみ連絡します）
☆彦根市が実施する子宮・乳がん検診の受診回数は、2年に1回です。

検診料		
子宮がん検診	……	900円
乳がん検診（2方向）	……	1,400円
乳がん検診（1方向）	……	1,000円
胃がん検診	……	900円
大腸がん検診	……	500円

対象
子宮がん検診 彦根市に住民登録のある検診当日満20歳以上の女性
乳がん検診（2方向） 彦根市に住民登録のある検診当日満40～49歳の女性
乳がん検診（1方向） 彦根市に住民登録のある検診当日満50歳以上の女性
胃がん・大腸がん 彦根市に住民登録のある検診当日満40歳以上の人
予約受付 10月1日（金）から
定員 各検診とも50人
※注意事項など詳細については、「広報ひこね」5月15日号と同時に配布した「各種健診日程のご案内」をご覧ください。

日程	受付時間	場所	胃	大腸	子宮	乳
10月25日（月）	午後	福祉保健センター		○	○	○
10月26日（火）	午前	福祉保健センター	○	○		
10月27日（水）	午前	グリーンピアひこね	○	○		
11月2日（火）	午前	福祉保健センター		○	○	○
11月7日（日）	午前	福祉保健センター別館			○	○
11月10日（水）	午前	福祉保健センター	○	○		
11月12日（金）	午前	福祉保健センター	◎	◎	◎	◎

胃・大腸がん検診受付時間	
胃・大腸A	9:00～9:25
胃・大腸B	9:35～9:55
胃・大腸C	10:10～10:35
胃・大腸D	10:45～11:05
大腸のみ	11:00～11:30

※◎の11月12日（金）の午前の受付時間は、9:00～10:00

子宮・乳がん検診受付時間	
午前	9:00～10:00
午後	13:30～14:30

※◎の11月12日（金）の午前は、女性のみの合同検診日です。できるだけ3つ以上のセット検診で受けてください。

市 民 健 康 診 査

（健康診査・結核健康診断）
肺がん検診・肝炎ウイルス検診
内容 身体計測、血圧測定、尿検査、血液検査、B型・C型肝炎ウイルス検診、内科診察、胸部レントゲン検査など

対象 次のいずれかの人
①彦根市に住民登録のある人で、昭和46年（1971）4月1日～平成4年（1992）4月1日生まれの人
②昭和10年（1935）4月2日～昭和46年（1971）3月31日生まれの生活保護受給者
※結核健康診断は、4月1日現在満64歳以上の人が対象

※肺がん検診は、満40歳以上の人を対象
※肝炎ウイルス検診は、4月1日現在満39歳の人または40歳以上の人で過去に肝炎ウイルス検診を受けていない人が対象

^①健康推進課（平田町・福祉保健センター1階）
☎24-0816 FAX24-5870

検診を受ける皆さんへのお知らせ

子宮・乳がん検診 無料クーポン券について

- ・無料クーポン券を持っている人は、昨年度受診していても、受診できます。
- ・無料クーポン券を利用する人は、事前に送付した案内文をご覧ください。
- ・また、申し込むときに、クーポン券利用を伝えてください。

がん検診を受ける前に

- ・**子宮がん検診**は、月経中、月経の前後2～3日は避けてください。
- ・**乳がん検診**は、月経中、月経の前1週間は避けるほうが望ましいです。（触診でわかりにくいことがあるため）
- ・**乳がん検診**は、ペースメーカーを入れている人、豊胸手術をした人、妊娠・授乳中の人は、受けられません。
- ・マンモグラフィのみの受診はできません。
- ・**胃がん検診**について、胃・十二指腸の手術後や治療中の人、今までにバリウムを用いた胃や大腸の検査で、じんましんが出るなど、体に何らかの異常を感じたことのある人、「消化管の閉塞またはその疑い」「腸管憩室」と言われたことのある人は、医療機関での**胃がん検診**をお勧めします。
- ・**大腸がん検診**は、痔（じ）があり出血している人、生理中の人を受診できません。
- ・大腸ポリープなどで治療中や経過観察中の人は、**大腸がん検診**の受診は避けてください。

がん検診 次の人は無料です

- ①検診当日、満70歳以上の人
- ②65歳から69歳までの後期高齢者医療の被保険者
→当日、後期高齢者医療被保険者証を提示してください。
- ③生活保護法による被保護世帯の人
→生活保護受給証明書が必要です。印鑑を持って、^①社会福祉課保護係窓口で申請してください。
- ④市県民税非課税世帯の人
→自己負担金免除票が必要です。お持ちでない人は、前日までに、印鑑を持って、^①健康推進課で申請してください。

インフルエンザ予防接種

10月から実施しますインフルエンザの予防接種は、すべての年齢の人に新型インフルエンザを含んだ3つの株（新型インフルエンザ、A香港型、B型）のワクチンを接種します。

65歳以上の人

対象者 （1）彦根市に住民基本台帳または外国人登録のある接種当日満65歳以上の人
（2）市から連絡がある人
（接種当日満60歳以上65歳未満の人で、心臓、じん臓、呼吸器の機能障害、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害で身体障害者手帳1級相当の人）

実施方法 下記の指定医療機関に予約してください。

実施予定期間 10月1日（金）～平成23年3月31日（木）

接種回数 1回接種

料金 1,200円を医療機関窓口でお支払いください。

その他 市外で接種を希望する人は、^①健康推進課にお問い合わせください。

生活保護世帯および市県民税非課税世帯は料金が無料となります。事前に必ず、印鑑を持って、^①健康推進課で手続きをしてください。

指定医療機関（五十音順）

医療機関名	①	②	③	④	電話番号
いけだ耳鼻咽喉科	○	○	○	○	27-3317
石島医院			○	○	22-0598
伊藤整形外科			○	○	23-7787
おおし内科循環器科クリニック	○	○	○	○	30-3800
おがわ耳鼻咽喉科		○	○	○	22-8799
岡田医院	○	○	○	○	22-1505
奥野小児科医院	○	○	○	○	22-0634
おくの内科			○	○	21-3355
尾田医院	○	○	○	○	24-3096
きたむら内科医院		○	○	○	22-9617
橘地（きつじ）医院	○	○	○	○	23-2057
小林医院	○	○	○	○	22-0247
坂田整形外科		○	○	○	28-3737
しみずクリニック	○	○	○	○	21-3525
白石外科		○	○	○	43-5651
しらいし耳鼻咽喉科	○	○	○	○	43-6500
神野レディスクリニック	○	○	○	○	22-6216
神野レディスクリニックアリス			○	○	29-9025
神野レディスクリニックソフィア	○	○	○	○	25-5566
すみよしくりニック	○	○	○	○	30-1835
せい医院	○	○	○	○	27-1521
曽我医院	○	○	○	○	28-2925
高崎医院	○	○	○	○	28-0210
高山内科循環器科	○	○	○	○	28-7007
田口診療所	○	○	○	○	43-6600
辰巳医院	○	○	○	○	22-1180
田中クリニック	○	○	○	○	27-1611
たなか小児科	○	○			28-8801
塚本医院			○	○	27-0101
つじ泌尿器科クリニック	○	○	○	○	23-7714
堤医院	○	○	○	○	24-0533
徳田医院	○	○	○	○	43-7001
なかつか内科医院	○	○	○	○	29-0981
中西医院	○	○	○	○	22-1152

65歳未満の人

対象者 彦根市に住民基本台帳または外国人登録のある接種当日満65歳未満の人
実施方法 下記の指定医療機関に予約してください。
実施予定期間 10月1日（金）～平成23年3月31日（木）
接種回数 13歳未満は2回接種、13歳以上は1回接種
料金 1回目の接種は3,600円、2回目の接種は2,550円
2回目の接種で、1回目と異なる医療機関での接種は3,600円
その他 市外で接種を希望する人は、^①健康推進課にお問い合わせください。

医療機関名	①	②	③	④	電話番号
中橋整形外科クリニック	○	○	○	○	26-5088
成美（なるみ）医院	○	○	○	○	28-1323
西川医院	○	○	○	○	22-3887
馬場医院			○	○	28-3360
橋本医院	○	○	○	○	43-2207
はやし婦人クリニック			○	○	26-0528
ヒフ科クリニック山本		○	○		25-4116
ひまわり診療所	○	○	○	○	27-2473
ふせクリニック	○	○	○	○	46-3711
松井クリニック	○	○	○	○	22-1616
松木診療所	○	○	○	○	22-5185
松本医院		○	○	○	28-0633
宮下内科		○	○	○	22-0383
安澤内科診療所	○	○	○	○	22-0954
山崎外科	○	○	○	○	22-1888
山下医院	○	○	○	○	24-5290
山田クリニック		○	○	○	22-7005
彦根中央病院	○	○	○	○	23-1211
友仁山崎病院	○	○	○	○	23-1800
豊郷病院	○	○	○	○	35-3001
彦根市立病院	○	○	○	○	22-6050

かかりつけの人のみ接種できる医療機関

足立レディスクリニック			○	○	22-2155
池田クリニック		○	○	○	24-3555
江竜皮ふ科			○		23-7815
かさい整形外科				○	21-2201
小森医院	○	○	○	○	22-2714
菅原メンタルクリニック				○	21-0840
杉本整形外科			○	○	30-0055
たかはし整形外科			○	○	27-6296
高村外科	○	○	○	○	22-0650
南彦根クリニック			○		24-7808
横野医院			○	○	24-1515



健康だより

健康推進課
(平田町・福祉保健センター1階)
☎24-0816
FAX24-5870
電話番号は、おかけ間違いのないようにご注意ください。



予防接種

ーBCG接種ー

対象
接種当日満3か月以上満6か月未満児
日程・対象

実施日	対 象
11月10日(水)	・平成22年7月30日～8月10日の出生児 ・上記以前の6か月未満児で未接種児
11月30日(火)	・平成22年8月11日～同30日の出生児 ・上記以前の6か月未満児で未接種児

受付時間 13:10～14:10
場所 福祉保健センター
持ち物 母子健康手帳、予診票
※定期BCG予防接種は、原則として、満3か月以上満6か月未満児が対象です。満6か月以上で定期BCG予防接種が受けられなかった人は、任意接種（有料）になりますのでご注意ください。

ただし、基礎疾患があり、主治医から、生後6か月までに集団接種ができにくいと言われている人は、早めに健康推進課にご相談ください。
※平成22年8月生まれのお子さんには、10月末までに、「予防接種のつづり」「すくすく手帳（乳幼児健診のつづり）」をお届けします。

ーポ リ オー

受け方
6週間以上の間隔をあけて2回服用
※春と秋に1回ずつ服用していただきます。
時間 13:10～14:10
場所 福祉保健センター
持ち物 母子健康手帳、予診票
※できるだけ対象となる日にお越しください。
※下痢をしていると、ワクチンの効果が弱まるので、延期してください。

日程・対象

10月 5日(火)	平成21年6月以前の出生児で、服用当日7歳6か月未満児のうち、2回服用していない児
10月 6日(水)	平成21年7月～8月の出生児
10月 7日(木)	平成21年9月～10月の出生児
10月22日(金)	平成21年11月～12月の出生児
10月26日(火)	平成22年1月～2月の出生児
10月28日(木)	平成22年3月～4月の出生児
11月 1日(月)	平成22年5月～6月の出生児
11月 8日(月)	上記日程で服用できなかった児

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 〈 広 告 欄 〉 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

クレジット・サラ金・過払請求
借金のお悩み**解決**します
こんなことで悩んでいませんか？
・誰にも相談できず夜も眠れない
・借金が不安で仕事も手につかない
・返しても返しても少しも借金が減らない
・完済しているのもあるんだけど借金を整理してもう一度出直したい
勇気を出してご相談ください!!
相談無料 **秘密厳守** **分割払可能**
あい湖司法書士事務所
通話料 0120-001-694
無料 077-565-3180
JR草津駅徒歩5分 司法書士/飛渡あい子
草津市渋川1丁目9番41号 司法書士/飛渡 貴之
受付時間 月～土 9時から19時
(日・祝・夜間の相談にも応じます。要予約)

司法書士による生活問題相談
生活 Q&A
消費者金融やクレジット会社と長年お付き合いされていたり、過去に借金を完済したことはありませんか？
「過払い金」が発生している可能性があります。今現在借金がなくても、過去10年以内に違法な金利を支払っていた場合、支払い過ぎていた利息を返してもらうことができます。
消費者金融やクレジット会社は、違法な金利をとっていることがあります。それが「過払い金」といわれるものです。

司法書士法人 宮・坂口合同事務所
滋賀県大津市京町1-1-47 メゾン京町102号
相談ダイヤル
Tel.077(511)3098
月曜～金曜・午前10時～午後5時
●代表司法書士 坂口航一郎 (認定番号512072)

至京都 至草津
慶善寺 ● 京町2 ● 京町3 ●
メゾン京町102号 ● レオパレス21 ● 滋賀銀行 ● 裁判所 ●
至京都 至草津

母子保健

ハローベビー教室
●第2コース（お産や育児・交流会）
日時 11月1日(月) 13:30～15:30
(受付は13:15～13:30)
場所 福祉保健センター別館2階
対象 妊娠28週以降の人
持ち物 母子健康手帳
※申込みは、不要です。
●第3コース
(歯科健診と歯みがき教室・赤ちゃんの歯について)
日時 11月25日(木) 13:30～15:30
(受付は13:15～13:30)
場所 福祉保健センター1階
対象 妊娠16週以降の人
定員 25人(先着順)
申込開始日 10月1日(金)
持ち物 歯ブラシ、コップ、手鏡、母子健康手帳

申込方法 健康推進課まで申し込んでください。QRコード対応の携帯電話から申し込むこともできます。



成人の健康

献 血
ー成分献血ー
成分献血は、血しょうや血小板といった特定の成分だけを採取し、体内で回復に時間のかかる赤血球は再び体内に戻す方法です。そのため体への負担が軽く、多くの血しょうや血小板を献血していたことができます。
日時 11月11日(木)
10:00、11:00、13:00、14:00、15:00 (各4人ずつ、計20人)
場所 福祉保健センター
※予約制です。11月1日(月)までに健康推進課に申し込んでください。

※40歳以上の人は、成分献血の経験があり、1年以内に心電図検査を受けていることが必要です。

らくらく禁煙相談

肺の汚れとたばこへの依存度を調べてみませんか。
日時 11月17日(水)
9:00～、10:00～、11:00～
場所 福祉保健センター
定員 6人(予約制)
内容
●たばこの検査
・肺の汚れ度チェック
(呼気中の一酸化炭素の濃度測定)
・たばこの依存度チェック
(尿中ニコチン濃度検査)
●たばこの上手なやめ方のアドバイス



日本脳炎の予防接種についてお知らせ【平成17年からの接種勧奨を差し控えた人への対応】

- ◎日本脳炎第2期予防接種について
乾燥細胞培養日本脳炎ワクチンを日本脳炎第2期（9歳以上13歳未満）の接種に使用できるようになりました。
- ◎日本脳炎第1期の予防接種が受けられなかった人の接種
平成17年から接種を勧める通知を差し控えたことで、第1期（初回2回、追加1回計3回）の接種ができなかった人について、以下のように接種する機会が設けられました。
- ①第1期の予防接種が1回または2回しか接種できていない人
不足回数分を9歳から13歳未満の年齢で接種できるようになりました。
◇1回接種している人：残り2回を6日以上の間隔をおき接種します。
◇2回接種している人：残り1回を接種します。
- ②第1期の予防接種を一度も接種できていない人
9歳から13歳未満の年齢で第1期の予防接種を受けることができるようになりました。第1期の初回接種として、6～28日の間隔をあけて2回、追加接種として初回終了後おおむね1年後に1回接種します。
- ◎接種を希望する人は、医療機関に予約して接種してください。
◎3歳から7歳6か月未満の人は、従前どおり定期の予防接種として接種できます。
◎7歳6か月から9歳未満の人は、定期の予防接種の対象とはなりませんが、今後、9歳から13歳未満で接種ができますので、受けられる年齢になるまで、お待ちください。

催し物情報

※無料ですが事前に申し込みが必要。

行 事 名	日 時	場 所	内 容 ・ 問 い 合 わ せ 先 等
子どもの健康セミナー 子どもアレルギ教室	10月12日(火) 13:30～16:00	県立小児保健医療センター (守山市) ☎077-582-6200 FAX077-582-6304	テーマ：子どものぜんそくについて～発作を起こさないための長期管理のコツ～ 講師：小児保健医療センター医師 ほか
	11月9日(火) 13:30～16:00		テーマ：スキンケアのABC～軟膏がきかないの？それともやり方が悪いの？～ 講師：国立成育医療研究センター セルフケアコーディネーター

毎月第2土曜日は
ウィズおやこ広場
親子で、遊ぶ広場です。
土曜日に開催すること
で、働いている保護者、特
にお父さんにも積極的に
参加してもらい、子育て
の楽しさを体験してい
だきます。10～12月は、
次の内容で開催します。
広い会場で、思いっき
り体を動かしてみませ
んか。

開催日／内容
10月9日(土)／室内ゆ
えんちで遊ぼう
11月13日(土)／室内ゆ
えんちで遊ぼう
12月11日(土)／ドリー
ム「わくわくらんど」
時間 いずれも午前10時
～同11時30分
対象 乳幼児（小学校就学
前）とその保護者
場所 男女共同参画セ
ンター「ウィズ」(福祉
保健センター前)
問い合わせ先 男女共
同参画センター「ウイ
ズ」☎24-3529番
(FAX共用)

この「広報ひこね」は48,350部作成し、1部当たりの単価は10円(1円未満切り捨て)です。
ただし、原稿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれていません。

「水道フエア」 給水開始50年記念イベント

彦根市の上水道事業は、昭和35年11月3日に、市街地西部地域に給水を開始し、今年で50年を迎えます。

彦根市では、これを記念して、給水開始50年記念イベント『水道フエア』を次のとおり開催します。多くの皆さんの来場をお待ちしています。

開催日時 11月7日(日)
午前9時30分～午後4時
開催場所 大藪浄水場

施設見学会

ビデオ鑑賞と場内施設の見学
時間 午前10時、午後1時の2回
開催

定員 各50人(先着順)
申込方法 当日、受付で申し込んでください。

「水」に関する実験コーナー

県立彦根工業高校による水をテーマにした実験
時間 午前10時、同11時30分、午後1時、同2時30分の計4回

工作体験(無料)

園中部森林整備事務所による「焼きスギ」を使つての壁掛け、プラント、ハンガーなどの工作教室
時間 午前10時30分、午後1時30分の計2回開催

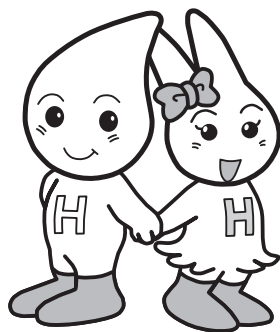
定員 各30人(先着順)
申込方法 当日、受付で申し込んでください。

エコ実験・勉強会

県立大学エコサークル「LEAF S」による実験と勉強会
時間 午前10時～正午、午後1時～午後3時30分

50周年記念パネル展

給水開始から50年間のあゆみをわかりやすく解説したパネル展示



▲ウォー太くん&みずぎちゃん

「水」に関する絵画展示

市内の小学生から応募のあった絵画作品の展示

給水車・パネル等の展示

給水車の展示、水道部の取り組み内容のパネル展示

クイズラリー

場内に設置してある問題に答えて、受付に持っていくと、記念品をプレゼント

飲食コーナー

共同作業所による食物と飲料、手芸品の販売
時間 午前10時～午後3時30分

フリーマーケット

リサイクルステーションによる、服・小物などのフリーマーケット
時間 午前10時～午後3時30分

その他

水に関する相談に応じる「なんでも相談」コーナーや、金魚すくい、ヨーヨー釣り、スーパードールすくいなど、数多くのコーナーを設けて皆さんの来場をお待ちしています。

問い合わせ先

水道部業務課 ☎22-2722番 FAX 24-4054番、大藪浄水場 ☎22-3324番



人口と世帯数

平成22年9月1日現在

人口	111,676人 (-37)
男	55,060人 (-6)
女	56,616人 (-31)
世帯数	43,203世帯 (+12)

() 内は前月との比較



国勢調査

基準日 平成22年10月1日

連載コラム④ 調査票は届きましたか？

10月1日現在で、国勢調査が全国一斉に実施されています。調査へのご回答、よろしくお願いします。10月1日を過ぎても調査票が届いていない場合は、**国**企画課までお問い合わせください。

※国勢調査をよそおった訪問者や電話・電子メールなどにご注意ください。

問い合わせ先 **国**企画課 ☎30-6143、☎30-6101、FAX22-1398



「広報ひこね」は大豆油インキを包含した植物油インキを使用し、印刷は有害な廃液を排出しない水なし印刷を採用しています。廃棄する場合には古紙回収に出してください。